

SAパーマネントパッチ(細粒型)

アスファルト用 全天候型常温合材



手で破ける特長ある袋です

| 特長 | SAパーマネントパッチ |
|--------|-------------------------------------|
| 施工性 | タックコート・プライムコートの必要がありません。 |
| 全天候型 | 降雨、降雪後、水が溜まっても施工ができます。 |
| 接着性 | マンホールなどの鉄部にも付着します。 |
| 多様性 | 施工箇所端部廻りに細粒型(SA)をすりつけるだけで骨材飛散が防げます。 |
| オリジナル性 | 地域密着型でオンリーワンの仕様が作れます。 |

■ 施工方法

- 補修箇所の小石などを取り除いてください。
- SAパーマネントパッチを入れる。(余盛してください。深さの約2割程度)
- 足ふみやスコップ、タンパで少したたきただけで交通開放できます。(コンパクタを使えば、よく締まります。またスコップやタンパなどの付着を防ぐのは、多少の水をかけてください)
- 交通開放でベタツキが気になる場合は、砂や、石灰を撒いてください。

| 種類 | |
|-------------|-------|
| SAパーマネントパッチ | 細粒タイプ |

| 荷姿 | |
|-------|--|
| 10kg用 | |

| タイプ | |
|-----|-----|
| 春夏用 | 秋冬用 |

| 使用量 目安 | |
|--------|---------|
| 補修範囲 | 細粒 (SA) |
| | 深さ 1cm |
| 0.1㎡ | 4kg |
| 0.2㎡ | 8kg |
| 0.5㎡ | 20kg |
| 1㎡ | 40kg |

「細粒型はわだち、段差、亀の子クラック補修に使用することができる。」

段差補修



施工前



施工後

亀の子クラック補修



施工前



施工後

■ 性能表

HPアスファルトバインダー品質規格

| 試験項目 | 標準仕様 |
|--------------------|------------------|
| 外観 | 黒褐色で粘性の強い液体であること |
| 粘度 (60℃) #21、20RPM | 650~850cps |
| 加熱残分 (260℃) 3時間 | 5%以下 |
| 比重 (25℃) | 0.98±0.05 |

SAパーマネントパッチ品質規格

| 試験項目 | 標準仕様 |
|------------------------|------------|
| 比重 (20℃) | 1.9±0.1 |
| 100g突き固めテスト (13℃~25℃) | 60秒以上 |
| シガーテスト | オイルしみが無いこと |
| 常温剥離テスト | 95%以上 |
| ふるいを通す質量分率 (%) 2.5mm以下 | 72%以下 |
| マーシャル安定度 | 2.4 kN |